

平成30年度第1回霧島市男女共同参画審議会会議要旨

| | | | |
|---|---|------|----|
| 開催日時 | 平成30年8月2日(木) 13:15~14:50 | | |
| 開催場所 | 市役所本館 3階 庁議室 | | |
| 出席委員 | 藤山 光隆、山方 直文、下野 由美子、久留 晃、長濱 市則、山下 佐和子 上村 由紀子、日高 嘉子、尾花 創史、宮原 明信、矢野 文子 (計11人) | | |
| 事務局 | 満留企画部長、永山企画政策課長、安楽男女共同参画推進グループ長、柳田主査 | | |
| 公開・一部非公開又は非公開の別 | 公開 | 傍聴人数 | 0人 |
| 議事 | | | |
| <p>1 会長及び副会長の選出について</p> <p>2 説明及び協議事項</p> <p>(1) 「霧島市男女共同参画推進条例」の概要について</p> <p>(2) 「霧島市男女共同参画審議会」の概要及び同審議会の運営について</p> <p>(3) 「第2次霧島市男女共同参画計画」の概要について</p> <p>(4) 平成30年度男女共同参画事業(企画政策課分)について</p> <p>(5) その他</p> | | | |
| 審議結果等の概要 | | | |
| <p>1 会長及び副会長の選出について</p> <p>委員の互選により決定</p> <p>会長：日高委員、副会長：藤山委員</p> | | | |
| <p>2 説明事項</p> <p>(1) 「霧島市男女共同参画推進条例」の概要について</p> <p>事務局が資料1に沿って説明。</p> <p>(2) 「霧島市男女共同参画審議会」の概要及び同審議会の運営について</p> <p>事務局が資料1に沿って説明。</p> <p>(3) 「第2次霧島市男女共同参画計画」の概要について</p> <p>資料1に沿って説明。委員からの主な意見並びに事務局の回答は次のとおり。</p> <p>㊦ 計画の数値目標の1つである「創業相談件数」(霧島市創業支援センター)について</p> <p>①相談者の男女の内訳 ②広報・周知活動はどのようなことを行っているか。</p> <p>③女性が就業しやすい環境整備の取組はどのようなことをしているか。</p> <p>→ ㊦ 施策主管課の商工振興課に確認し、次回の審議会で報告する。</p> <p>㊧ 計画の数値目標No.13 「DVを受けたことがある」人の割合(過去1年間)について、教えて欲しい。</p> <p>→ ㊦ 5年に1度実施している「男女共同参画に関する市民意識調査」の結果で、過去に配偶者等からDVを受けたことがある方は女性の4人に1人、男性の9人に1人である。本目標値は市の取組への評価ができるよう、調査時から1年以内にDVを受けた方の割合として設定した。</p> <p>㊨ 計画の数値目標No.14 「DV被害を受けたうち誰かに相談した人の割合」について、公的機関だけではなく、家族・友人などの場合も含まれるのか。</p> <p>→ ㊦ そのとおり。</p> | | | |

㊦ 近年20代、30代の若年層の子宮がん、乳がんが増えてきている。計画では「子宮がん検診受診率」は20歳～69歳で目標値を定めているが、「乳がん検診受診率」は40歳～69歳となっている。目標値の年齢設定の幅が違うが何故か。

→国数値は健康きりしま21（第3次）を引用している。施策主管課の健康増進課に確認し、次回の審議会で報告する。

(4) 平成30年度男女共同参画事業（企画政策課分）について
資料2に沿って説明